Featuring

福岡看護大学長に窪田恵子氏就任

福岡看護大学の開学に伴い、窪田恵子氏が初代学長に就任しました。新大学を率いる窪田大学長に抱負をお聞きしました。

福岡看護大学の学長を拝命しました窪田恵子でございます。職責の重圧を強く感じておりますが、大学設置準備室での2年間、直接に薫陶（くんとう）を受けた水田祥代理事長をはじめ関係の皆様方のご支援に感謝し使命を全うすべく全力をつくす所存でございます。

本学は、高度化・多様化する社会の医療・看護ニーズに対応し、一人ひとりの尊厳が保たれ、安心して快適にその人らしい暮らし（well-being）を支える看護専門職を育成します。

そのためには、他職種と協調・協働する能力、在宅高齢者に対する看護実践能力、さらに、本学園が長年にわたり提唱してきた口腔医学の理念に基づき、口腔と全身との関連性を理解した上で、口腔の機能の維持・回復にとどまらず、疾病の早期発見、予防を目指した全身の健康支援やQOLの向上に貢献できる実践能力を備えた看護専門職の育成を目指します。

教職員が一丸となって、福岡看護大学の発展に向けて努力いたします。今後ともご指導ご鞭撻をどうぞよろしくお願い申し上げます。

（略歴）国立久留米病院附属高等看護学院卒業、看護研究研修センター厚生省幹部看護教員養成課程卒業、九州芸術工科大学芸術工学研究科芸術工学専攻修了「博士（芸術工学）」。福岡大学病院看護師長、西南女学院大学保健福祉学部看護学科教授、福岡女学院看護大学看護学部看護学科教授、福岡看護大学設置準備室室長、福岡歯科大学客員教授を経て平成29年4月1日、福岡看護大学学長就任。

Featuring

福岡看護大学 教員紹介

●基礎・基礎看護部門

【学生部長】
教授
大久保 つや子
（基礎・専門基礎分野）

（略歴）九州大学理学部卒。大阪大学大学院にて博士号取得。福岡歯科大学薬理学講座助手（現：分子機能制御学分野助教）、ネバダ州立大学医学部留学、福岡歯科大学分子機能制御学分野講師、同分野定員外教授、福岡看護大学設置準備室室長を経て、平成29年4月1日、同大学教授に就任。歯学博士。

【情報図書館長】
教授
岡田 賢司
（基礎・専門基礎分野）

（略歴）鹿児島大学医学部卒。九州大学大学院医学研究科修了（細菌学）。九州大学医学部小児科助手、講師、国立療養所南福岡病院（現：国立病院機構福岡病院）小児科医長、統括診療部長、福岡歯科大学小児科学分野教授を経て、平成29年4月1日、福岡看護大学教授に就任。医学博士。

【基礎・基礎看護部門長】
教授
嶋田 香
（基礎・専門基礎分野）

（略歴）早稲田大学理工学部卒。筑波大学大学院修士課程医科学研究科修了。早稲田大学大学院博士後期課程情報・生産システム研究科修了。早稲田大学客員講師、福岡歯科大学准教授を経て、平成29年4月1日、福岡看護大学教授に就任。修士（医科学）、博士（工学）。

准教授
青木 久恵
（基礎看護学分野）

（略歴）国立療養所福岡東病院附属看護学校卒。福岡教育大学大学院教育学研究科修士課程修了。広島大学大学院教育学研究科博士後期課程修了。国立病院看護師、福岡女学院看護大学看護師、福岡看護大学准教授に就任。学士（看護学）、修士（教育学）、博士（心理学）。

准教授
晴佐久 悟
（基礎・専門基礎分野）

（略歴）東北大学歯学部卒。福岡歯科大学研修医、同大学予防歯科学（現：口腔健康科学分野）に助手として入局。同分野講師を経て、平成29年4月1日、福岡看護大学准教授に就任。平成26年メルボルン大学歯学部にて研修。博士（歯学）。

講師
梶原 江美
（基礎看護学分野）

（略歴）鹿児島大学医療技術短期大学部看護学科卒。佐賀医科大学大学院医学系研究科看護学専攻修了。公立学校共済組合九州中央病院看護部に勤務した後、西南女学院大学保健福祉学部看護学科非常勤助手、同学科助手、同学科専任講師を経て、福岡看護大学講師に就任。修士（看護学）。

助教
三好 麻紀
（基礎看護学分野）

（略歴）梅香看護専門学校卒。北九州市立大学人間文化研究科修士課程修了。臨床での看護師業務、看護学校での教員、福岡女学院看護大学看護学部助手、同大学助教、福岡看護大学設置準備室準備員を経て、平成29年4月1日、福岡看護大学助教に就任。修士（比較文化）。

助教
門司 真由美
（基礎看護学分野）

（略歴）国立療養所福岡東病院附属看護学校卒。福岡教育大学大学院教育学研究科修了。国立病院看護師、附属看護学校教員、福岡女学院看護大学看護学部助手、同大学助教、福岡看護大学設置準備室準備員を経て、平成29年4月1日、福岡看護大学助教に就任。修士（教育学）。

●健康支援看護部門

【学部長】
教授 飯野 英親
（小児看護学分野）

（略歴）山口大学医療技術短期大学部看護学科卒。青山学院大学教育学科心理学専攻卒、山口大学大学院経済学研究科博士前期課程修了。日本医科大学付属病院小児病棟看護師、山口大学医療技術短期大学部小児看護学助手、同大学医学部保健学科看護学専攻母子看護学講座（小児看護学分野）助教、講師、同大学医学部附属病院看護部長補佐、同大学同院副看護部長、西南女学院大学保健福祉学部看護学科教授を経て、平成29年4月1日、福岡看護大学看護学部長に就任。修士（経済学）。

【健康支援看護部門長】
教授
岩本 利恵
（成人看護学分野）

（略歴）グリフィス大学看護学部卒。佐賀大学大学院医学系研究科看護学専攻（修士課程）修了、佐賀大学大学院医学系研究科看護学専攻（修士課程）修了。国際医療福祉大学福岡看護学部助教、同学部講師、活水女子大学看護学部看護学科専任講師、同学科准教授を経て、平成29年4月1日、福岡看護大学教授に就任。学士（看護学）、修士（看護学）、博士（医学）。

講師
末永 陽子
（成人看護学分野）

（略歴）国立療養所南岡山病院附属看護学校卒。高知県立大学大学院看護学研究科修士課程修了。福岡看護専門学校教員、高知県立大学看護学部看護学科ティーチングアシスタント、国際医療福祉大学福岡看護学部看護学科助教等を経て、平成29年4月1日、福岡看護大学准教授に就任。博士（臨床心理学）。

准教授
中島 富有子
（精神看護学分野）

（略歴）佐賀大学大学院医学系研究科看護学専攻（博士課程後期）単位取得後退学。福岡大学病院看護師勤務、活水女子大学准教授、福岡看護大学設置準備室準備員等を経て、平成29年4月1日、福岡看護大学准教授に就任。博士（臨床心理学）。

教授
梶原 恭子
（母性看護学分野）

（略歴）福岡赤十字看護専門学校卒。福岡大学大学院人文科学研究科教育臨床心理専攻博士課程後期単位取得満期退学。聖マリア学院大学看護学科助手、純真短期大学子ども学科准教授、活水女子大学看護学科教授、帝京大学看護学科教授等を経て、平成29年4月1日、福岡看護大学教授に就任。修士（看護学）、Master of Nursing Studies（豪州）。

教授
内田 荘平
（成人看護学分野）

（略歴）産業医科大学医療短期大学看護学科卒。東亜大学大学院総合学術研究科（修士課程）人間科学専攻修了。産業医科大学病院看護部副看護部長、同病院麻酔科・消化器内分泌外科病棟看護師長、福岡県立大学看護学部看護学科臨床准教授等を経て、平成29年4月1日、福岡看護大学教授に就任。修士（人間科学）、救急救命士。臨床工学技士。

助教
秋永 和之
（成人看護学分野）

（略歴）佐賀市医師会立看護専門学校卒、豪州公立グリフィス大学保健学部看護学科通信制看護学科号取得編入コース卒。佐賀大学大学院医学系研究科看護学専攻（修士課程）修了。ぬお病院、関西医科大学附属男山病院、涙の町病院、九州大学病院の勤務を経て、平成29年4月1日、福岡看護大学助教に就任。修士（看護学）。

助教
青野 広子
（小児看護学分野）

（略歴）徳島大学医学部附属看護学校（現 徳島大学医学部看護学科）卒。九州大学大学院医学系学府保健学専攻看護学分野修士課程修了。九州大学医学部附属病院、西条市役所保健センター、九州大学病院に勤務後、九州大学医学部保健学科ティーチングアシスタント、公立大学法人福岡県立大学看護学部助手等を経て、平成29年4月1日、福岡看護大学助教に就任。修士（看護学）。

助教
吉田 理恵
（成人看護学分野）

（略歴）健和看護学院卒。北九州市立大学文学部人間関係学科卒、同大学大学院社会システム研究科博士前期課程修了。西南女学院大学保健福祉学部看護学科非常勤助教、福岡看護大学設置準備員を経て、平成29年4月1日、福岡看護大学助教に就任。修士（人間関係学）。

講師
中村 加奈子
（小児看護学分野）

（略歴）産業医科大学産業保健学部看護学科卒。九州大学大学院医学系学府保健学専攻看護学分野修士課程修了。独立行政法人労働者健康安全機構大阪労災病院、北九州市立八幡病院に勤務後、産業医科大学産業保健学部看護学科助教を経て、平成29年4月1日、福岡看護大学講師に就任。修士（看護学）。

●地域・在宅看護部門

助教
寒水 章納
（高齢者看護学・在宅看護論・公衆衛生看護学分野）

（略歴）Bath Spa University Postgraduate in Health Studies Diploma修了。日本赤十字九州国際看護大学大学院看護学研究科看護学専攻・保健学修了。九州大学病院看護師、同大学総務部職場環境室保健師、福岡女学院看護大学非常勤職員、福岡看護大学設置準備室準備員を経て、平成29年4月1日、福岡看護大学助教に就任。修士（保健学）。

助教
町島 希美絵
（高齢者看護学・在宅看護論・公衆衛生看護学分野）

（略歴）国立小倉病院附属看護助産学校看護婦科卒。福岡東医療センター等での看護師業務、福岡女学院看護大学非常勤職員、福岡看護大学設置準備室準備員を経て、平成29年4月1日、福岡看護大学助教に就任。修士（医科学）。

准教授
森中 惠子
（高齢者看護学・在宅看護論・公衆衛生看護学分野）

（略歴）日本赤十字社福岡赤十字高等看護学院卒。長崎県立保健看護専門学校保健学科卒。九州看護福祉大学大学院看護福祉学研究科看護学専攻、修士課程）修了。福岡大学人文科学研究科教育臨床心理専攻博士課程後期）単位取得満期退学。日本赤十字社福岡赤十字病院、九州電力株式会社等にて勤務後、福岡女学院看護大学看護学部看護学科講師、日本赤十字九州国際看護大学看護学部特任准教授等を経て、平成29年4月1日、福岡看護大学准教授に就任。修士（看護学）。

【地域・在宅看護部門長】
教授 角森 輝美
（高齢者看護学・在宅看護論・公衆衛生看護学分野）

（略歴）国立熊本病院附属高等看護学校卒。福岡県立看護専門学校保健婦助産婦科卒。九州保健福祉大学大学院連合社会福祉学研究科社会福祉学専攻博士（後期）課程（通信制）修了。福岡県久山町役場入庁後（保健師として勤務）同町役場健康福祉課課長、同町ヘルスC&Cセンター副センター長兼総括保健師、九州大学医学部保健学科非常勤講師等を経て、平成29年4月1日、福岡看護大学教授に就任。博士（社会福祉学）。